

平成29年秋の全国交通安全運動

9月21日(木)～30日(土)

「反射材 身につけ光らせ 事故減らせ」

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、「人に優しい・歩行者に優しい いばらき」の実現を目指すとともに、交通事故防止の徹底を図ります。

子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

- 道路を横断するときは、必ず止まって安全を確認し、無理な横断はやめましょう。
- 歩行者(特に子どもや高齢者)を見かけたら十分注意し、減速・徐行・一時停止するなどの思いやり運転に努めましょう。
- 自転車に乗る時は自動車と同じ交通ルールを遵守し、傘差しやヘッドホンの使用をやめ、「自動車安全利用五則」を徹底しましょう。

夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

- 視認性の高い白っぽい服装や反射材を身に付けるなど、車の運転者に自分の存在を“知らせる”工夫をしましょう。
- 車の運転者は、ライトの早め点灯で、歩行者等に自車の接近を知らせましょう。
- 横断歩道は歩行者優先です。道路を横断しようとしている歩行者等がいる時は、一時停止して道を譲りましょう。

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- 運転者は、すべての座席で、シートベルト、チャイルドシートが正しく着用されているかを確認してから発車しましょう。
- シートベルトやチャイルドシートを着用しない車外放出などの危険性について、家族で話し合しましょう。

飲酒運転の根絶

- 飲酒運転は、悪質な犯罪です。一人一人が「飲酒運転を絶対にしない、させない」という強い意志を持ち、飲酒運転を根絶しましょう。
- 「二日酔い」も危険運転となるので、翌日運転の予定がある時は、飲酒量・飲酒時間に気をつけましょう。

問 本庁 安全まちづくり推進課安全まちづくり推進G ☎52-1111 内線114

切れた電線にはさわらないでください

台風や雷・豪雨の影響による樹木接触・樹木倒壊や飛来物などにより、電線が切れてしまう場合があります。切れてたれ下がっている電線には、絶対に手を触れないでください。

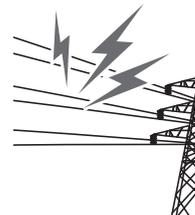
電線に樹木や看板、アンテナなどが接触している場合もたいへん危険です。見つけたら、すぐに東京電力パワーグリッドへご連絡ください。

※TEPCO速報：お住いの地域を登録すれば、停電・雨雲・地域情報などをプッシュ通知でいち早くお知らせします。

(http://www.tepco.co.jp/info/sp_app-j.html)

問 東京電力パワーグリッド ☎0120-995-007

※0120番号をご利用になれない場合 ☎03-6375-9803(有料)



<記号の見方>

問：問い合わせ先 **申込**：申し込み先 **本庁**：常陸大宮市役所 **山支**：山方支所 **美支**：美和支所 **緒支**：緒川支所

御支：御前山支所 **教委**：市教育委員会 **教山**：山方分室 **教美**：美和分室 **教緒**：緒川分室 **教御**：御前山分室

かがやき：総合保健福祉センター「かがやき」 **社協**：社会福祉協議会 **G**：グループ